



平成27年7月28日

各位

上場会社名 東燃ゼネラル石油株式会社
代表者 代表取締役社長 武藤 潤
(コード番号 5012)
問合せ先責任者 EMGマーケティング合同会社広報渉外統括部メディア広報部部长 甲斐 航介
(TEL 03-6713-4400)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表した平成27年12月期第2四半期累計期間(平成27年1月1日～平成27年6月30日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,250,000	10,500	10,000	△1,000	△2.75
今回修正予想(B)	1,384,100	40,700	40,200	23,300	63.96
増減額(B-A)	134,100	30,200	30,200	24,300	
増減率(%)	10.7	287.6	302.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	1,692,402	△16,427	△17,529	△14,933	△40.99

修正の理由

平成27年12月期第2四半期累計期間の連結営業利益は、前回予想時より302億円増加し、407億円となる見通しです。4-6月期において石油製品の国内および輸出マージンが想定を上回ったこと、また石油化学製品のマージンも想定を上回ったことが今回の上方修正の主な要因です。また、前回予想時は在庫評価損300億円を想定していましたが、今回修正営業利益では在庫評価損221億円を見込んでいます。

なお、下期に入り原油価格が再び下落傾向を示しており、平成27年12月期の通期業績予想に関しては、第2四半期決算発表(8月14日予定)に向けて慎重に検討を進めてまいります。また、配当予想については1株当たり中間および期末配当はそれぞれ19円、年間で38円の前回発表から変更はありません。

以上